

健康

環境

サイエンス

チョウの来る庭の作り方



大阪市内でも少しの花と草木があれば意外にいろいろなチョウがやって来ます。バタフライ・ガーデン（チョウの来る庭）作りは、身近にチョウの生息環境を作って、花とチョウの両方を楽しむガーデニング（園芸）のことです。イギリスで始まり、最近では日本各地で作られるようになってきました。大阪市内の現状をふまえて、具体的な作り方を紹介しましょう。家庭の庭から屋上緑化地、公園まで、さまざまな広さの場所に適用できます。

身近に生息するチョウに合わせて、幼虫の食草、成虫の吸蜜植物、チョウが飛び回る空間（生垣などで車や人の往来から隔離）の3つの条件を整えてあげるのがポイントです。

チョウの食草(高木、低木、草をバランスよく)

ミカン、サンショウ	アゲハチョウ、クロアゲハ
ユキヤナギ	ホシミスジ
スマレ、パンジー	ツマグロヒョウモン
ニンジン、パセリ	キアゲハ
キャベツ、ハボタン	モンシロチョウ

ツマグロヒョウモン



ホシミスジ



キアゲハ

